

# 池田・しぜんのたより

No. 397 (2025年8月17日)

五月山自然観察インストラクター連絡会

五月山都市緑化植物園

大阪府池田市五月丘5-2-5 Tel 072-752-7082

## 2025年7月20日池田自然観察会レポート 水月公園のセミの羽化

今年は梅雨明けが早く連日猛暑日が続く、セミの羽化にはもってこいの気象状況が続いていました。日中にはセミの声も盛んに聞かれるようになり、セミ羽化が沢山みられることへの期待が高まります。

緑のセンターのスタッフに聞くと、事前の予約は3組とかで、昨年（20組以上の予約があったとか）と比べると非常に少なく、果たしてどれだけの方が集まるのか心配そうでした。それでも集合時間にはスタッフ6名と一般参加者20名（大人21名、子供9名）が集まり（昨年の半分以下ですが）、観察会としては丁度良い塩梅の人数と思われる。

18:30の定刻になり、今日の観察会のスタッフからセミにまつわる様々な興味深い話が聞けました。池田市では8種類のセミが確認されており、この水月公園



では毎年3種類（アブラゼミ、クマゼミ、ニイニイゼミ）のセミが観察されている事。中でもセミの一生のお話は、イラストや写真、実物（セミの抜け殻、セミの産卵痕の付いた枯れ枝など）を見てもらいながら、分かりやすく紹介されました。

続いて、スケジュールの確認と注意事項などを確認した後、観察場所の梅林に向かいました。最初は未だ明るくてなかなかセミの幼虫を見つけることができませんでしたが、午後7時30を過ぎる頃、「いた！」、「登ってるー」の声が聞こ

え始めました。三ヶ所で幼虫が木登りしていることが判明し、多くの参加者が三ヶ所に分かれ



て観察に集中していると、「アツ！羽が伸びてていいのがいる！」との声。皆が3か所に気を取られている間に、見逃していた個体がひそかに羽化を進めていたのでした。結局三ヶ所の個体は羽化の最後までは見ることができず、背中が割れて、本体が殻から抜けて、俗称イナバウアー状態を経て、全身が完全に抜けてぶら下るところまで見られたところで観察会終了の8:45になりました。



観察中には「アツ！背中が割れてる」「触らない！」とか「出たー、わあー」、「ぶら下がった！」「ライトを近づけすぎないように！」「初めて見た！」など様々な新鮮な驚きの声や歓喜の声と、スタッフの注意する声が入り混じって、懐し気な観察会の様子でした。

今日抜け殻が確認できたのはニイニイゼミ、アブラゼミ、クマゼミの3種。羽化が見られたのはニイニイゼミ、アブラゼミ、クマゼミの3種でした。

(T.W)

### ◆ 池田自然観察会のお知らせ ◆

\*9月のテーマ すがたに広場の虫たち

\*とき 2025年9月21日(日)

10時00分～12時00分

\*集合・解散 緑のセンター すがたに広場

\*持ち物 虫捕りあみなど(あれば)、水筒

\*参加費 300円

\*指導 五月山自然観察インストラクター連絡会

\*問い合わせ 池田市緑のセンター Tel 072-752-7082

火曜日休館(祝日の場合は翌平日)

# 池田の自然 街角の話題



今年の5月下旬ごろから咲き出したサンゴシトウですが、花後の枝を剪定し切り詰めてから現在2回目の花が咲いています。この後全体に花が咲き終わったら、再度又枝の剪定を予定しています。



このようにして毎年3回の花を楽しめます。  
(但し毎日道路上に落ちる花柄の掃除が必要ですが)

神田 大竹

2種類でした。本日観察できた鳥；(カルガモの親子、アオサギ、コサギ、ダイサギ、カワウ、ハクセキレイ、セグロセキレイ、イソヒヨドリ、ツバメ、ハシボソカラス、ハシブトガラス、スズメ)

小花 渡邊

7月20日猪名川中国高速道路の橋の下付近で魚取りをしました。4cmほどのウキゴリが捕れました。この付近では以前観られたカワヨシノボリの姿がとんと見なくなりました。

ウキゴリ：ハゼ

科に分類される魚の一種。比較的大型のハゼで



成魚は13cm程になる。

神田 大竹

猪名川での野鳥観察 2025年7月21日

朝からテレビでは熱中症の予防をしきりに放送している、良く晴れた暑い朝です。集まつたのは3人だけでしたが予定通り観察会を始めた。

猪名川は梅雨時に良く降った雨のせいか水鳥にとつては居心地の悪い川の様相になったのか、先月に続いてチドリ、シギ類の水鳥は見られませんでした。先月まで聞こえていたオオヨシキリの声も聞こえず、アオクビアヒルやハツカチヨウも見られませんでした。その代わり、田の稻も大きくなつて餌をとるのが難しくなつたのか、婚姻色も取れたダイサギが多くいました。あまりの暑さで、橋の下に来

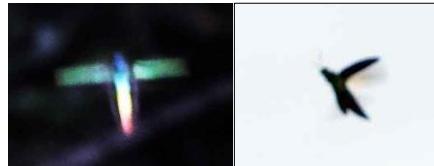


るたび給水と小休止を繰り返しながらも、暑さに抗しきれず、早い目に観察会を切り上げて終わりました。

本日の観察範囲はビッグハープの橋脚付近から阪神高速道路が猪名川を池田市から川西市へと渡るあたり迄。観察できた鳥は今年最小の1

7月3日 豊中市島熊山で、タマムシの乱舞

が見られました。毎年7月には林縁のエノキでタマムシがたくさん見られますが、今年も交尾しているタマムシが何組も居て、エノキの周辺を飛び回っていました。



豊中市 土田

右のQRコードをスキャンすると  
しぜんのたよりのカラー版が見られます。



★池田の自然 街角の話題をお寄せください

FAX: 072-752-7401

E-Mail: [midoricenter@imsf.or.jp](mailto:midoricenter@imsf.or.jp)  
(E-Mailがお勧めです)

(あて先) 池田市緑のセンター